

お客様がDell PowerFlexソフトウェアデファインド インフラストラクチャを選ぶ理由

1 | 優れたビジネスの敏捷性

PowerFlexは、機能豊富なプラットフォームを通じて比類のない敏捷性を提供することで、他と一線を画しています。PowerFlexにより、お客様はオンプレミスのセットアップで、コンピューティングとストレージを個別または同時に拡張することができます。この柔軟性により、企業は変化するニーズに迅速に対応し、競争上の優位性を確保して、わずか3年で最大276%のROIを達成できます¹。

2 | 信頼性の高い圧倒的なパフォーマンスを大規模に提供

PowerFlexのスケールアウトおよび自己修復アーキテクチャは、最も要求の厳しい要件とサービス レベル アグリーメント(SLA)に適合するよう設計されており、99.9999%の可用性を提供して、中断のない事業運営を保証します²。PowerFlexは3ノードから導入可能で、現在および将来のパフォーマンス ニーズを確実に満たしたいと考える企業にとって、最適な選択肢です。

3 | かつてない統合

PowerFlexの柔軟なソフトウェアファーストのアーキテクチャは、あらゆるオープン システム アプリケーションや環境を、統合インフラストラクチャで最適に運用できるよう支援し、ITの価値を大幅に高めます。これにより、分離されたサイロの必要性を排除し、管理をシンプルにして効率性を向上させると同時に、ベア メタル、ハイパーバイザー、Kubernetesディストリビューション、ワークロード、ブロック、ファイル ストレージのユース ケースなど、幅広いプラットフォームをサポートします。

4 | インテリジェントな自動化

PowerFlexは、自動化ツール、組み込みのライフサイクル管理、フレームワーク スイートを通じて、ITの効率性を高め、DevOpsプロセスを合理化します。CloudIQとの統合により、システムの可視性、モニタリング、リアルタイムのライセンス管理を大幅に改善する包括的な機能が提供され、PowerFlexがさらに強化されます。これらの機能により、お客様は戦略的イニシアティブにこれまで以上に専念できるようになります。

5 | マルチクラウドの拡張

PowerFlexは、マルチクラウド ロケーション全体にユニバーサル ストレージ レイヤーの基盤を構築し、マルチクラウド バイ デザインの基盤となる共通のストレージ機能セットを提供します。これにより、お客様はAPEX Block Storage for Public Cloud、APEX Cloud Platform for Red Hat、APEX Cloud Platform for AzureなどのAPEXスイートを使用して、パブリッククラウドとプライベートクラウドのニーズを効率的に管理し、プラットフォーム全体のクラウド ストレージ管理を合理化できます。さらに、PowerFlexはAmazon Web Services (AWS) Outposts対応としても指定されており、拡大し続けるマルチクラウド エコシステム全体で相互運用できることが実証されています。

¹ デル・テクノロジーズとインテルの委託によるIDCのホワイト ペーパー『The Business Value of Dell PowerFlex』（2023年）に基づきます。世界各地の7社への聞き取り調査に基づくデータを使用しています。推測値および削減値は期間3年として算出されたもので、米国ドル単位です。実際の結果は異なる場合があります。レポート全文はこちらをご参照ください。<https://www.delltechnologies.com/asset/en-us/products/storage/industry-market/idc-the-business-value-of-dell-powerflex.pdf>

² 可用性は、PowerFlexラック、アプライアンス、カスタム ノードを対象としたDellの社内テスト（2024年3月）に基づきます。



Dell PowerFlexソリューションの
[詳細情報](#)



デル・テクノロジーズ エキスパート
へのお問い合わせは[こちら](#)



他のリソースを[表示](#)



#PowerFlexで会話に参加